

重点課題5

生涯を通じた男女の健康の保持・増進

【現状と課題】

生涯にわたって健康で明るく、充実した日々を自立して自分らしく過ごすためには、女性と男性の身体の仕組みの違いを理解し、ともに自らの心と身体の健康管理を行い、性と生殖の観点から、女性・男性それぞれ特有の疾患やそのライフスタイルや世代によって生じてくるさまざまな健康上の問題に取り組むことが必要です。

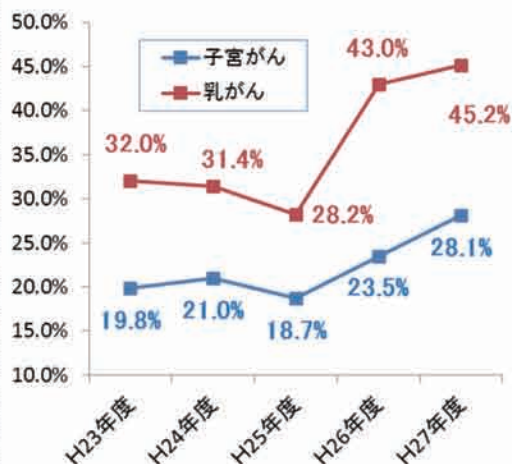
特に女性は妊娠、出産や更年期疾患を経験する可能性があるといった、生涯を通じて男女が異なる健康上の問題に直面することについて、十分な配慮が必要です。

また一方で、望まない妊娠や性感染症の実態がありますが、その背景には性に関する正しい知識や情報の不足のほか、女性による性についての主体的な判断と行動を阻む社会的性別（ジェンダー）があり、それらが性的暴力の要因となっていることもあります。

そのため、女性が、生涯安心した性生活をはじめ、健康な生活を営むことができるよう、「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」（性と生殖に関する健康と権利）についての市民への意識の浸透を図るとともに、女性の生涯を通じた健康を支援するための総合的な取組が必要です。

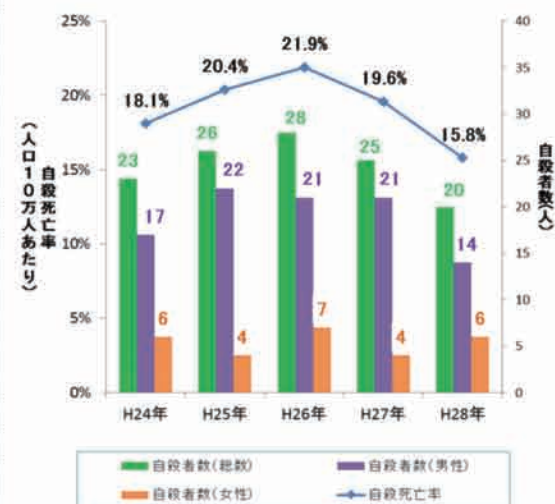
一方、本市の自殺死亡率は2016（平成28）年で15.8%と近年は減少してきている状態ではありますが、現在においても多くの方々が自殺により亡くなっており、その多くは男性となっています。この背景には、性別による固定的な役割分担意識が強く浸透する中で、男性自身が「男性としてあるべき姿」とらわれ、悩みや問題を一人で抱え込み、精神的に孤立している状況があります。このため、男女共同参画の視点を踏まえ、自殺予防も視野に入れた心身の健康支援や男性に対する意識啓発活動を推進していく必要があります。

◆子宮がん・乳がん検診受診率(霧島市)



資料：鹿児島県保健福祉部健康増進課資料

◆自殺率及び自殺者数の推移(霧島市)



資料：厚生労働省自殺統計

施策の方向（１）生涯にわたる男女の健康の包括的な支援

男女が生涯を通じて適切に自己の健康管理を行うために、正確な知識の普及や相談体制、健（検）診体制を充実させるとともに、性差に配慮した健康支援を推進します。また、薬物や喫煙、飲酒等の健康を脅かす問題についての対策を推進します。

具体的施策

① 心身及びその健康についての正確な知識の普及

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ*」（性と生殖に関する健康と権利）の重要性を広く浸透させるとともに、心身及び健康に関する学習や相談の機会を提供します。

No	主な取組	所管課	備考
112	健康に関する講演会や健康相談等の実施	健康増進課	

② 性差を踏まえた健康づくりの支援

男女の身体的性差のほか健康に関する意識や生活習慣等を踏まえ、生活習慣病*等の対策や自殺予防も視野に入れた普及啓発及び相談体制の充実を図ります。また、社会全体で健康づくりを支援する環境づくりを推進します。

No	主な取組	所管課	備考
113	生活習慣病予防対策の実施	保険年金課 健康増進課	
114	がん予防対策の実施	健康増進課	
115	こころの健康づくりの実施	健康増進課	
116	地域のひろば推進事業の実施	長寿・障害福祉課	新規掲載
117	健康づくりのリーダー育成	健康増進課	
118	自殺防止のための総合的な取組	健康増進課	新規掲載

*リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

リプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）とは、1994（平成6）年の国際人口/開発会議の「行動計画」及び1995（平成7）年の第4回世界女性会議の「北京宣言及び行動綱領」において、「人間の生殖システム、その機能と（活動）過程の全ての側面において、単に疾病、障害がないというばかりでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態にあることを指す」とされている。

また、リプロダクティブ・ライツ（性と生殖に関する権利）は、「全てのカップルと個人が自分たちの子どもの数、出産間隔、並びに出産する時を責任をもって自由に決定でき、そのための情報と手段を得ることができるという基本的権利、並びに最高水準の性に関する健康及びリプロダクティブ・ヘルスを獲得する権利」とされている。（国の第4次男女共同参画基本計画）

*生活習慣病

従来成人病として扱われていた脳卒中・心臓病・がん・糖尿病に加え、肝疾患・胃潰瘍・骨粗しょう症などの食事・運動・休養・喫煙・飲酒等の生活習慣によって、発症や進行に影響を受ける疾病。

③ 性差に応じた検診の実施及び相談体制の充実

女性特有のがんである乳がんや子宮がん等の早期発見・予防のための普及啓発、受診率向上に取り組めます。

No	主な取組	所管課	備考
119	乳がん・子宮がん検診等の普及啓発と受診率向上の取組	健康増進課	

④ 薬物乱用防止対策の推進

薬物乱用の影響に関する正しい知識を広く普及し、学校における薬物乱用防止教育の充実を図ります。

No	主な取組	所管課	備考
120	薬物乱用防止に関する啓発	健康増進課	
121	学校における薬物乱用防止に関する教育の実施	学校教育課	

⑤ 喫煙、飲酒対策の推進

喫煙、飲酒について、その健康被害に関する正確な情報を提供するとともに、公共の場所における受動喫煙防止対策の普及促進を図ります。

No	主な取組	所管課	備考
122	喫煙・受動喫煙防止対策の取組	健康増進課	
123	学校における喫煙・飲酒の予防のための正しい知識の普及	学校教育課	

施策の方向（２）妊娠・出産等に関する健康支援と性に関する正しい理解の促進

女性が安心・安全に妊娠・出産できる体制の充実を図ります。また、望まない妊娠を防ぐという観点を含めて、性について正しく理解し適切に行動を取ることが必要なことから、性に対する正しい知識の普及を図ります。

具体的施策

① 妊娠・出産期における健康支援

妊婦等に対する早期の妊娠届出を勧奨する等により、妊娠・出産期の健康管理の充実を図るとともに、妊婦健診の公費負担等により、妊娠に伴う経済的負担等の軽減を図ります。

No	主な取組	所管課	備考
124	早期の妊娠届出の勧奨と母子健康手帳の交付	健康増進課	
125	妊婦健診の公費負担による経済的負担の軽減	健康増進課	
126	保健師等による新生児・産婦訪問	健康増進課	
127	産後ケア事業等による産後支援体制の充実	健康増進課	新規掲載

② 不妊治療に関する支援の充実

不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、高額な医療費がかかる不妊治療（体外受精・顕微授精）に対する助成及び相談体制の充実を図ります。

No	主な取組	所管課	備考
128	不妊治療費助成による経済的負担の軽減	健康増進課	
129	不妊治療に関する情報提供と相談体制の充実	健康増進課	

③ 性に対する正しい知識の普及

児童生徒が、生命の尊重や相手を思いやり望ましい人間関係を築いていけるために、学校教育活動全体を通じて男女共同参画の視点に立った性教育に取り組むほか、性の多様性への理解促進に努めます。

No	主な取組	所管課	備考
130	学校における適切な性教育の実施	学校教育課	
131	性の多様性に関する啓発と相談体制の充実	企画政策課 学校教育課	新規掲載
132	望まない妊娠・性感染症の予防に関する啓発	健康増進課	
133	学校における性感染症に関する教育の推進	学校教育課	

施策の方向（3）生涯にわたるスポーツ活動の推進

生涯を通じて心身ともに健康で活力ある生活を送るために、性別、年齢等に関わらず全ての人がスポーツを行える環境づくりを行います。また、地域の実態や住民のニーズに応じたスポーツ指導ができる女性の人材の養成を図ります。

具体的施策

① スポーツを楽しむことができる環境づくり

男女を問わずスポーツに親しむことができる環境を整備します。

No	主な取組	所管課	備考
134	チャレンジデーへの参加や霧島スポーツまつりの支援	スポーツ・文化振興課	新規掲載

② スポーツ活動における女性の参画の拡大

地域の実態や住民のニーズに応じたスポーツ指導ができる女性の人材の養成を図ります。

No	主な取組	所管課	備考
135	女性スポーツ推進委員の養成・活用	スポーツ・文化振興課	



霧島スポーツまつりの様子